

最初の罪

蛇(サタン)



キリスト

○旧約Ⅱイスラエル、新約Ⅱ教会

創世記3章は、墮落後、世界を襲った恐ろしい悲劇を描写しています。すべてが変わり、アダムとエバはそれまでの世界と変わり果てた世界の違いを目の当たりにしました。③蛇(サタン)の誘惑の狡猾さ=①神を疑わせる→②神を否定させる→③騙す

しかし、その挫折と絶望のただ中であって、神は彼らに現在の保証と未来の希望をお与えになりました。まず神はメシア到来の希望の言葉をもって蛇を呪われました。↑「お前と女、お前の子孫と女の子孫の間に、わたしは敵意を置く。彼はお前の頭を砕き、お前は彼のかかとを砕く」(創3:15)。神

「敵意」という言葉は①長く続く善と悪の間の宇宙規模の争闘を意味するだけでなく②個人的な罪に対する嫌悪感をも意味し、それは神の恵みによって人の心に植えつけられたものでした。私たちは生まれながらにまったく墮落しており(エフェ2:1、5)☹️「罪の奴隷」(ロマ6:20)です。しかしながら、キリストが人類1人ひとりのうちに植えつけられた恵みは、私たちのうちにサタンに対する敵意を生み出しました。そしてエデン以来の天の賜物であるこの「敵意」は、私たちがキリストの救いの恵みを受け入れることを可能にします。この回心の恵みと心を一新する力がなければ、人類はサタンの捕虜であり続け、常にサタンの命令に従う僕となるでしょう。

参考:安息日学校聖書研究ガイド 2022 第4期 P.17 2022年10月6日の学び

☹️罪の定義:ヨハネの手紙一3:4

罪を犯す者は皆、法にも背くのです。罪とは、法に背くことです。

→回復訳:すべて罪を犯す者は、また不法を行ないます。罪は不法(=法に背くこと)です。

回復訳解説:罪を犯すとは、①罪の中に生きること※1(ローマ6:2)、

②人を支配している神の原則のもとにいない生活を送ることです。

→口語訳:すべて罪を犯す者は、不法を行う者である。罪は不法である。

→聖書協会共同訳:罪を犯す者は皆、不法を行っていません。罪とは不法のことです。

→NKJV:Whoever commits sin also commits lawlessness, and sin is lawlessness.

→違法[非合法]、無法な[法律がない]

→NIIV:Everyone who sins breaks the law; in fact, sin is lawlessness.

→KJV:Whosoever committeth sin transgresseth also the law: for sin is the transgression of the law.

→違反、罪 sin

※1:ローマの信徒への手紙6:2

決してそうではない。罪に対して死んだわたしたちが、どうして、なおも罪の中に生きることができ

→罪:罪の中に生きること

ヤコブの手紙4:17

人がなすべき善を知りながら、それを行わないのは、その人にとって罪です。

→NIIV:If anyone, then, knows the good they ought to do and doesn't do it, it is sin for them.

→NKJV:Therefore, to him who knows to do good and does not do it, to him it is sin.

上記の二聖句から、

罪とは、不法、つまり法に背くこと(ヨハネの手紙一3:4)である。

①外見的には、行動・行為を伴っている、

②内面的には、悪い心の状態(無意識を含む、負の感情)である、

そして、③なすべきことを行わないことである、ということが分かります。